

講師紹介

講演 1

地域をまるごと治療する ～沖縄のへき地医療の経験から～

厚生労働省 老健局 老人保健課 課長補佐 長嶺 由衣子 氏



一橋大学社会学部卒業後、健康にかかわる施策形成に関心を持ち、長崎大学医学部3年次学士編入学にて医師になる。
沖縄県立中部病院にて医師臨床研修の後、離島（粟国診療所）で一人の医師として診療を行う。その後、千葉大学にて全国約70自治体とともに主に健康長寿に関わるデータを収集、分析し、データに基づいた介護予防施策形成の自治体支援を行う。
2児出産・育児の傍ら、コロナ禍で大学病院・在宅医療での診療・研究を行った後、東京都地域医療構想アドバイザーに従事。
2022年から現職。

講演 2

離島の地域包括ケア ～西ノ島町の取組から～

大阪大学大学院 人間科学研究科 教授 斉藤 弥生 氏



学習院大学法学部政治学科卒業、スウェーデン国立ルンド大学政治学研究科(行政学修士)、大阪大学学術博士(人間科学)、大阪外国語大学大学院地域文化学科助手、講師、助教授を経て、現在は大阪大学大学院人間科学研究科教授、放送大学客員教授。
専攻は社会福祉学、行政学(高齢者政策)、主著に『スウェーデンにみる高齢者介護の供給と編成』(単著、大阪大学出版会、2014年「第16回損保ジャパン記念財団賞受賞」(2015年))、『体験ルポ日本の高齢者福祉』(共著、岩波新書、1994年)等。